



## お花見・イースター・2022 春夏イベント特集

長かった冬も終わり、ボストンの街もだいぶ春らしくなってきました。たくさんの花で彩られるこの季節、少し足をのびしてお散歩するのも楽しいですね。今月号では、ふらんしすメンバーおすすめのお花見スポットやイースターの楽しみ方、春～初夏に開催予定のおすすめイベント情報をおとどけます。（情報は変わることもありますので、お出かけ前に確認される事をおすすめします）



### おすすめ花見スポット



春が訪れると、つい愛でたくなるのが桜。上品なピンク色の桜の花を見つけるたびに、日本を懐かしむ方も多いのではないのでしょうか？ボストンの桜の見頃は年によって異なりますが、開花は3月下旬頃から、見ごろは4月中～下旬または5月上旬頃となっています。満開の時期を狙って、ぜひお花見に出かけてみてはいかがでしょうか？

#### \*Charles River Esplanade

<https://esplanade.org/the-esplanade/>

ボストンのチャールズリバー沿いにある、Esplanade と呼ばれる散歩道沿いで桜を楽しむことができます。ここにはさまざまな種類の桜が250本以上も植えられているのだそう。散歩道のため日本のように飲食を楽しみながらお花見している人はあまり見かけませんが、EsplanadeにはPlaygroundも2箇所あるので、公園に立ち寄りつつゆっくりと散歩しながら桜を楽しむことができます。



#### \*Arnold Arboretum

<https://arboretum.harvard.edu/>

ハーバード大学所有の樹木園。15,000種以上の植物が植えられており、いつ訪れてもその時季に合った木々や草花を楽しむことができます。しかも入園料は無料！

敷地内は一日では周りきれないほど広大なので、事前にHPで園内マップをチェックして行くのがおすすめ。フォレストヒルズゲートから入ってフォレストヒルズロード沿いを歩くと、一面に広がる桜並木が見つかるはずです。



## \*Brookline Reservoir Park

<https://www.brooklinema.gov/Facilities/Facility/Details/Brookline-Reservoir-Park-81>

もとはボストン市の飲料水供給施設として建設された貯水池。一周1マイルほどのトレイルコースはランニングや犬の散歩スポットとしても人気で、春には桜が池を囲むように咲き乱れ、一層華やかになります。



## \* Washington D.C (Tidal Basin)

<https://www.nps.gov/articles/dctidalbasin.htm>



こちらはボストンではありませんが、アメリカでお花見といえばワシントンD.Cの桜が有名。中でもTidal Basinが一番の見どころスポットとして知られています。ワシントンD.Cの桜の見頃は例年3月下旬~4月上旬頃で、4月のバケーションウィークには開花のピークが過ぎていることが多いのですが、遅咲きの桜が咲いていることもあります。

ワシントンD.Cでは、毎年桜の開花時期に合わせて「National Cherry Blossom Festival (全米桜祭り)」が開催され(2022年は3月20日(日)~4月17日(日))、期間中お祭りのクライマックスイベントとして、日本文化を伝える「さくら祭りージャパニーズストリートフェスティバル」も行われます。今年は4月9日(土)・10日(日)の2日間開催予定です。各イベントの詳細は以下のリンク先をご確認ください。



- ・ National Cherry Blossom Festival <https://nationalcherryblossomfestival.org/>
- ・ さくら祭りージャパニーズストリートフェスティバル <https://sakuramatsuri.org/>



イースター  
EASTER



イースター(復活祭)は、十字架にかけられたイエスキリストが3日目によみがえったとされることから、イエスキリストの復活を祝うキリスト教で最も重要な祭日です。毎年日付が変わりますが、春分の日の後の最初の満月の次の日曜日にお祝いされ、今年2022年は**4月17日(日)**になります。生命の復活を象徴するとされる卵(Easter Egg)や、春にたくさんの子供を産み繁栄の象徴とされるウサギ(Easter Bunny)などは、イースターのシンボルとして知られています。



イースターは春の訪れを祝う日でもあります。日本ではあまりなじみのない行事ですが、ぜひ家族やお友達とアメリカの春のお祝いを楽しんでみてはいかがでしょうか。ここではお家でできるイースターの楽しみ方をいくつかご紹介します!



## ★Egg Hunt

エッグハントは子供たちに大人気のイースターの遊び。家の中や庭など、ある一定の敷地内に隠された卵を探すゲームです。宝探し感覚で夢中になって楽しめます。

我が家は昨年、お友達と公園でエッグハントに初挑戦！まず準備として、スーパーなどでセット売りされている卵型のプラスチック容器(ガチャガチャカプセルのようなもの)にお菓子やステッカーなどを入れ、複数のイースターエッグを作成。エッグハント当日は親が木の下や植え込みの陰などにイースターエッグを隠し、合図とともに子供たちが卵探しスタート！我先にと一斉に走り出し、各自持参したバスケットに



卵を入れていきます。終わった後もお友達同士卵の中身を見せ合うなどして、子どもたちは終始大はしゃぎ！とても楽しい思い出となりました。



卵の中身を見せ合うなどして、子どもたちは終始大はしゃぎ！とても楽しい思い出となりました。



遊ぶときは、子供の年齢に合わせて隠す場所の難易度を変える、見つける卵の数をあらかじめ決めておくなど配慮しても良いと思います。



## ★Egg Paint

卵にペイントやデコレーションを施して、華やかなオリジナルイースターエッグを作ります。Amazonなどでイースターエッグ用のDIYキットもたくさん販売されていますが、本物の卵(ゆで卵・生卵)を使っても、市販の卵型プラスチック容器を使っても、使用する卵は何でもOK！長く飾っておくなら市販容器を使うか、生卵の上下先端に小さな穴をあけて中身を抜いたものを使うと良いでしょう。



デコレーション方法は、絵具やマーカーでペイントする、フードカラーリングを使って染色する、シールやクラフト用ジュエリーを貼り付けるなどさまざまです。それぞれアイデアを凝らしたイースターエッグで、春を華やかに彩りましょう。





## ★Easter Basket

アメリカではイースターの朝、カゴいっぱいプレゼントを詰め込んだイースターバスケットを子供にプレゼントする習わしがあるそうです。もとはドイツで“良い子にしていればイースターバニーがイースターバスケットを届けてくれる”と子供たちに教えていたのが起源となっているようで、バスケットの中身はイースターエッグをはじめお菓子や本、おもちゃなどさまざま！すでにプレゼントがセットされたイースターバスケットも売られていますが、Targetなどで大きささまざまな単品バスケットやイースター向けのお菓子が売られているので、子供の好みに合わせてオリジナルでアソートするのも楽しそうです。

毎年手作りしているというアメリカ家庭のお友達は、子供が朝起きてバスケットが置かれていると「イースターバニーが来た！」と喜ぶのだと教えてくれました。まるでクリスマスのサンタクロースのよう…！使用したバスケットは、エッグハントに使ってもいいですね！



## 春夏シーズンおすすめイベント

お出かけ先に悩んでいる方は必見！春～初夏にかけておすすめのイベント情報を紹介します。

### ✿Art in Bloom

<https://www.mfa.org/event/special-event/art-in-bloom>

ボストン美術館で毎年4月最終週の週末から5月初頭に約3日間行われるイベント。ボストン美術館に飾られたアートをイメージしてつくられたフラワーアレンジメントが、絵などのアートと共に飾られます。2022年は4月29日(金)～5月1日(日)に開催予定。フラワーアレンジメントとアートが両方好きな方におすすめです。



同館敷地内には天心園という日本庭園 (<https://www.mfa.org/collections/featured-galleries/japanese-garden-tenshin-en>) もあり、200個以上の石を使った枯山水のほか、桜、ツツジなどの花も楽しめます。名画と花で最も華やかになるこの時期、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

※天心園は屋外併設のため入館料不要で見することもできますが、22年3月現在閉園中・春に再オープン予定となっています。訪れる際は最新情報をご確認ください。

## ✿ Lilac Sunday

<https://arboretum.harvard.edu/events/lilacs-at-the-arnold-arboretum/>

ハーバード大学所有の樹木園、Arnold Arboretumで毎年5月の第二日曜日に開催されるライラックサンデー。170 種以上、約400本にわたるライラックが見られるのは北米でも有数。今年は5月8日（日）に開催されます。この日は子供向けの体験型アクティビティもあり、普段は認められていない公園内でのピクニック（飲食）も例年解禁になります。お祭りは一日だけですが、花はライラックサンデー前後も見られますのでぜひお出かけしてみてください。※駐車場は駐車台数に限りがあります。公共交通機関の利用がおすすめです。



たるとライラックが見られるのは北米でも有数。今年は5月8日（日）に開催されます。この日は子供向けの体験型アクティビティもあり、普段は認められていない公園内でのピクニック（飲食）も例年解禁になります。お祭りは一日だけですが、花はライラックサンデー前後も見られますのでぜひお出かけしてみてください。※駐車場は駐車台数に限りがあります。公共交通機関の利用がおすすめです。

## ✿ Brimfield Antique Flea Markets

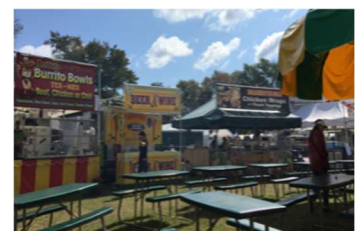
<https://brimfieldantiquefleamarket.com>

全米最大規模を誇るブリムフィールドで開催されるアンティークショーは、ボストンから車で一時間半西に位置するブリムフィールド市で行われます。毎年5・7・9月の年3回開催され、2022年は5月10～15日、7月12～17日、9月6～11日の予定です。R20号沿いに1マイル以上に渡って野外にテント店舗が建ち並び、5000店舗以上のアンティークショップが参加します。ほとんどフリーで見て回れますが、エリアによっては柵があり入場に\$5必要なエリアもありますのでご確認ください。アンティークと聞くと古い家具やおもちゃ？と思いますが、本当にいろいろ雑多なものがあ



い蚤の市、フリーマーケットのような感じです。

日本人に人気のファイヤーキング、オールドパイレックス、キャンドルウィッグなどの食器店はR20号沿いの中ほどわかりやすいところにあります。私はまずここのお店に立ち寄り、値段の相場を確認してから、左右の小さなお店を覗いていくようにします。このようなお店のほうが、2～3個まとめて購入するとかなりの値引きをしてもらえることが多いからです。どのアンティークショップの方にも、ディスカウントという言葉を使うより「Good deal」という言葉のほうが印象はいいので、旅の楽しみとして値引き交渉もぜひチャレンジしてみるといいと思います。とても範囲が広いので、自分の見合った予算や状態の良いものがあったら、それはいい出会いですのでその場で購入することをおすすめします。また戻ってきて考えよう、とすると二度とそのお店を見つけられないこともあります。



フードトラックなども充実しているので、歩き疲れたらレモネードやコーヒー、ホットドック、サンドイッチなど購入できます。駐車場は点在しており、場所によって値段はまちまちで1日\$5~15です。お昼前後の時間はR20号が渋滞しますので、ボストンに向かう高速に乗りやすい外側の駐車場を選ぶと効率がいいと感じました。また、トイレはすべて仮設トイレになります。

## ✿ Hidden Gardens Tour of Beacon Hill

<https://www.beaconhillgardensclub.org/>

石畳の道やレンガ造りの家が立ち並ぶヨーロッパ風の街並みで、ボストンの高級住宅街としても知られるビーコンヒル。そんなビーコンヒルに住むハイソサエティのお庭が公開されます。



今年は5月19日（木）午前9時～午後5時まで、雨天決行で開催。整えられた素敵なお庭はもちろん、豪華なリビングルームやダイニングルームが垣間見えることもあり、観光では決して踏み入れることができない場所を1日だけ覗かせてもらえます。今年公開されるのは9軒で、そのうち4軒は初公開となるお庭なのだとか。このツアーに参加するには、数量限定の前売りチケット(\$60/1人)が必要です。

## ✿ JIMMY FUND SCOOPER BOWL

<https://www.jimmyfund.org/eve/event/scooper-bowl/default.html>



全米最大級かつニューイングランドの伝統でもある、アイスクリーム食べ放題の夢のようなイベントです。色々なアイスクリームメーカーのフレーバーを試食でき、収益はすべてJimmy FundとDana-Farber Cancer Instituteの癌治療と研究支援に役立てられます。今年は6月18日（土）にフォックスボロのPatriot Placeにて開催予定。例年前売り券はオンラインで販売され、当日でもチケットが購入できるようです。今年のチケット購入方法など最新情報はHPにてご確認ください。



4月以降はイースターやスプリングバケーションなど、楽しいことが目白押し！お天気の良い日はぜひ外に出て、ボストンの美しい季節を楽しんでくださいね！

\* ふらんしす 4月号担当：末平、梅田、小崎、島根